

情報処理科 3年A組

教 科	商 業	科目(単位)	電子商取引 (2単位)	選択相手科目	日本史A・数学A
使用教科書	電子商取引 新訂版 (実教出版)				
授業形態	通常授業・分割授業・T T				

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※T T (チームティーティング)とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を習得させ、情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解させるとともに、情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てる。

2 科目の内容と授業の進め方

- ・電子商取引の模擬取引をします。また、静止画像、動画像、音声の取得方法と活用技法を習得し、それらの情報を統合するための技法を、実習をとおして身に付けます。
- ・電子商取引で模擬取引をする準備とし、画像の作成・編集やウェブページの制作など、さまざまな作品を製作します。
- ・最後に各自が製作した作品で発表します。

3 学習の方法

- ・専門用語の意味を理解し、使い分けられるようにしましょう。
- ・理解できないことは、そのままにしないで必ず質問をしましょう。
- ・電子商取引の模擬取引をしますので、普段の生活からポスターや広告・Webページなどに目をとおし、作品に生かせるようにしましょう。
- ・最後に各自で作品を製作し、発表します。普段からコミュニケーション能力を高めるよう努力しておきましょう。

4 課題・補習について

- ・ノートを定期的に点検します。ノートが未提出ということは、日々の取り組みが浅いということから、減点になります。
- ・授業時間内に実習作品が終わらない場合は、期限までに放課後等を使ってやり遂げてください。

5 この授業で取得可能な資格 (検定試験)

- ・特にありません。

